平成30年度

平成30年6月4日から7月23日の期間内に、飯田市内の ごみ集積所から調査目的で無作為に回収した埋立ごみ(各地 区10袋)の組成調査を実施しました。

「埋立ごみ以外のごみ」の混入割合は、前年度と比べて3.2 ポイント改善したものの、全体の32.9%で依然として高い 数値になっています。

埋立ごみに混入していた 他の区分のごみ

調査した 埋立ごみ の状況

67.1%

正しく分別されていた 埋立ごみ





「乾電池・ライター1.1% → 特定ごみとして 排出すべきもの(※4)

紙くず・木くず・生ごみ・布類0.5%

リサイクルステーションへ排出

→資源ごみ(紙) として排出 すべきもの

(飲食物が入っていたもので きれいなもの)

ガラスびん



の変更以降、燃やすごみとし



埋立ごみに

ごみの内訳





特に多く混入していたごみの正しい出し方

※1 ガラスびん(お酒、調味料、栄養ドリンク等、飲食物の入っていたもの)・・・・リサイクルステーションへ

→原則、びんの中を水で洗ってから、第1~第4土曜日のリサイクルステーションへ排出してください。ラベルは剥がす必要はありません。汚れが取れない場合や割れている 場合は、埋立ごみとして排出してください。(ビールびん・一升びん(リターナブルびん)は酒屋へ。)

て排出すべきもの(※2)

※2 プラスチック製品・ビニール製品・皮革製品・ゴム製品、汚れが取れないプラ資源…燃やすごみへ

➡歯ブラシ、ストロー、スポンジ、CD·DVD、バラン、雨合羽、浮き輪、ラップ、ペン、革靴、グローブ、ゴムボール、ゴム手袋、ゴムホース、汚れが取れないプラ資源ごみ等は、 燃やすごみに分別して排出してください。埋立ごみではありません。

※3 金属類(アルミホイル、包丁、フライパン、鍋、おたま等、傘の骨) …資源ごみ(金属) へ

→金属製の調理器具等は、**資源ごみ(金属)の袋へ入れて排出してください。**

調理器具にプラスチック製や木製の柄が付いているものであっても、**資源ごみ(金属)**に分別してください。 今年度はスプレー缶が45本も混入していました。特に、ヘアスプレー、制汗スプレー、殺虫スプレーが多い状況です。 必ず、①中身を出し切り、②屋外の風通しの良いところで、缶に穴を開けて、③資源ごみ(金属)の袋に入れて排出してください。

※4 ライターが37個も混入していました!

→ごみ収集車両、ごみ集積所の火災事故につながります!

必ず、①ガスを使い切り、②透明なビニール袋などに入れ、「特定ごみ」として、埋立ごみの収集日に指定されたごみ集積所へ排出してください。 ほかのごみと混ざらないように、わかりやすい位置に置いてください。埋立ごみの指定ごみ袋へは入れないでください。

